

日本福祉大学建築バリアフリー専修 自主コンペ
作品シート提出方法と発表について

●提出について

5月26日(火) 23:59までに以下のメールアドレスに指定された形式(PDF)で提出する。

提出先メールアドレス：nfu.competition@gmail.com

- *〆切時間に遅れた作品は審査対象から除外されるので余裕をもって送信する
- *3年生は、演習で提出したのから変更がある場合のみメールにて再度提出する
- *ファイル名は、「作品タイトル」、形式はPDFとする。シートには学籍番号と名前を記載しない
- *シートデータは、スキャンもしくはスマホ等で撮影(影が写り込まないように注意)して提出する
- *データは3MB以下になるように、必要に応じて圧縮して提出すること
- *基本的な作業は全て手描きで行うが、スキャナーの関係等でA4サイズにスキャンしてそれらをA3に貼り合わせる等の作業はPCを利用して良いものとする(スマホ撮影の場合も同様)
- *最終的に提出するシートのドキュメントサイズがA3サイズになっていることを必ず確認すること
- *上記の注意事項が守られていないシートは審査から除外することもあるので注意する

●審査方法：

第一次審査 5月26日から数日間

提出された作品を各審査員が審査して二次審査に進む作品を選定する。

第一次審査を通過した作品は、作品名を発表(〆切の数日後を予定)するので、二次審査に向けて準備すること。

第二次審査 5月30日(土) 20:00-

一次審査を通過した作品の制作者は個別に発表を行い、審査員との質疑を経て審査を行う形式とする。

発表時間は一人3分以内(時間厳守)とする。

- *第二次審査に不参加の場合、賞の受賞はありません。
- *発表時には、残り1分を知らせます。発表時間を過ぎたら途中でも終了するので注意する(事前に練習する)
- *発表は、提出した作品シート(提出時のまま)を各自で画面共有して発表すること
- *画面共有の方法は事前に確認しておくこと。操作に手間取る場合は、順番を飛ばすもしくは審査しない

審査員：

1. アトリエ系：湯谷紘介(湯谷建築設計)
2. ハウスメーカー系：塩原拓/藤沢玲衣(積水ハウス)
3. 組織事務所系：小林哲也(日建設計)
4. ゼネコン系：圓山雄太郎(清水建設)
5. 教育系：小山祐輔(東京工科大学)、橋本圭央、坂口大史(日本福祉大学)

の建築に関わる幅広い分野のメンバーによる審査を行います。

また、最優秀賞、優秀賞、各審査員賞の授与を予定しています。皆様、奮ってご応募ください。

以上